

重要な構成要素「代々喜」

建築：昭和期

参道の景観を構成する要素

「代々喜」は、最中などの和菓子を販売する木造2階建ての店舗です。主屋の前面には、二階まで及ぶモルタル塗りの看板建築状の平板なファサードがあり、さらに参道に面して平屋の下屋が張り出し、参道に開かれた店空間となっています。

開放的な店空間では、軒庇下で商品を店頭販売し、下屋の上に看板を置いています。参道側の外観は、ファサードが連続した参道において、屋根、^{ひさし}庇などのまちなみの表情を作る要素によって賑わいを演出しています。